

# 令和8年度 学校経営方針

## I 学校教育目標・努力目標・学校経営の方針及び令和8年度学校目標

### (1) 教育目標 「自ら学び 考え 行動し 心豊かに生きる生徒」

- 努力目標
- ・ (知) 目標をもち 進んで学ぶ
  - ・ (徳) 自他を認め よりよい人間関係を築く
  - ・ (体) 諸活動をやりぬき 自分を鍛える

### (2) 学校経営の方針

本校では、不登校を重要な課題と捉え、「明日もまた来たくなる学校」を目指して教育活動を展開する。登校を目的とするのではなく、社会的自立を目指した支援を重視する。

具体的には：

- 「わかった・できた」を実感できる授業づくり
- 授業を通じた「居場所」や「絆」づくり
- 生徒・教職員・保護者・地域が一体となり、「笑顔」を大切にする学校づくり
- 信頼関係を基盤に、生徒の主体性を引き出す教育の推進

### (3) 学校目標

「笑顔があふれ、生き生きと活動する生徒の育成」

#### 【具現化のための重点施策】

【目指す学校像】『いのち最優先』に4つの「学校」・「笑顔」を目指す (Ⅰ～Ⅳ)

- Ⅰ 思いやりに満ちている「学校」 → 友人や先生と楽しく生活でき「笑顔」になれる  
豊かで多様な体験活動を通して、思いやりの心を育み・人間関係づくりを推進する。集団としての力を高め、温かく支え合う学校づくりに努める。
- Ⅱ 確かな学力をつける「学校」 → 勉強がわかり・でき「笑顔」になれる  
「わかった・できた」が実感できる授業づくりを推進し、一人一人に確かな学力をつけさせる。また、将来の進路を見据えて主体的に努力する姿勢と力を育てる。
- Ⅲ 積極的に心と体をきたえる「学校」 → 心も体も健康になり「笑顔」になれる  
運動や様々な活動への積極性や主体性を高め、心身ともに健やかに成長できるよう、健康づくりに努める。
- Ⅳ 共育し合い信頼される「学校」 → 信頼され、信頼し合え「笑顔」になれる  
「広く豊かな育ち」の実現のために、家庭や地域との連携を深める。共育し合う体制づくりを推進し、安全で安心して過ごせる学校づくりに努める。

#### ① 生徒にとってわかりやすい日常的な授業の実践 【目指す学校像Ⅰ・Ⅱ】

- ア 基礎・基本を確実に習得できる授業の実践
- イ 学びの方法やおもしろさを感じられる授業の実践
- ウ 指導と評価を一体化させた授業の実践

#### ② 自浄能力が高く、互いに切磋琢磨し合う生徒の育成【目指す学校像Ⅰ・Ⅲ】

- ア 仲間の良さを認め合える学年・学級経営
- イ 達成感や充実感を味わえる学年・学級活動、学校行事
- ウ 自分たちで課題を見つけ、話し合い、解決する場面の設定

#### ③ 信頼感に支えられた生徒指導の充実【目指す学校像Ⅰ・Ⅳ】

- ア 信頼を得られるような危機管理体制の整備
- イ 教育相談体制の充実による不登校や問題行動の未然防止、早期発見、早期対応
- ウ 生徒、保護者とのきめ細やかな連絡、情報交換